

2026年4月17日

各 位

新社屋建設について

未来を創る研究開発と会社の持続的な成長を目指して

株式会社ジェイ・エム・エス（本社：広島県広島市中区加古町12番17号（本店所在地）において、新社屋を建設することを決定いたしました。

[基本計画（概要）]

- 所在地：広島県広島市中区加古町12番17号（本店所在地）
施設用途：研究開発施設、オフィス
着工予定：2027年2月
竣工予定：2031年8月（うち新社屋のみ2029年12月）
延べ床面積：約8,800㎡ 8階建て
（主に、3～5階：研究開発フロア、6～7階：本社フロア）

当社は、創業の翌年（1966年9月）に現社屋の一室を借り受け、後にその建屋全体を取得しました。今日に至るまで当社グループ唯一の研究開発機能を兼ね備えた広島本社として、事業活動を通じて数多くの価値提供を行ってきましたが、老朽化や耐震性能の不足等により事業活動を継続することが困難な状況になりつつあります。

その為、当社は現社屋を建て替えることを検討しました。

基本計画では、当社の「企業理念が体現できる社屋」をコンセプトに、研究開発活動の維持・強化、研究開発機能を中心に本社機能や部門間交流の促進と社外との連携強化、従業員がいきいきと働ける執務環境の整備、省エネ・創エネ技術を取り入れた環境配慮（BEI=0.6以下※）の実現、地震や水害等から会社の資産と従業員を守る防災・減災対策の実施、地域との調和を図りながら当社企業価値の地域社会への発信等を盛り込んだ計画としており、新社屋建設を通じて、当社がこれまで培ってきた技術を進化させ未来医療の課題解決に欠かせない新たな価値を創造し、会社が持続的に成長することを目指します。

今後、この基本計画を基に、基本設計に着手していきます。

※BEIとは：「Building Energy Index」の略称で、建築物のエネルギー効率を評価する指標です。

国が定めるエネルギー消費量の基準値を1.0とした際、BEI=0.6はエネルギー消費を40%削減したことを意味します。